

毎週水・木・金曜日配布 / 嘉徳料無料 / 手配り /

ちいき新聞

ちいき新聞に関するご意見・ご要望は **0120-152-337**

広告掲載・チラシ折込等については **047-458-6802**

2019年5月17日号

船橋西版

発行部数30,600部

VOL.847 全55版

総発行部数2,073,664部

今週の見どころ

☆5月おすすめの本
☆ドナー登録者急増中
骨髓移植について知ろう

「乳がん検診を多くの人に届けたい!!」

ちいき新聞はクラウドファンディングに挑戦します。

readyfor ちいき新聞

<https://readyfor.jp/projects/pinkribbon10>

受付/平日10:00~18:00 *土日祝日は休み funa-nishi@chiikinews.co.jp

幸せホルモンと静か
な犬がもたらす安定

4月15日、小規模
多機能ホームとグル
ープホームを運営する
「ティアフレンドなら
しの」(船橋市)で、「ア
ニマル&セラピー・グ
レース」のメンバーによ
る動物介在活動が
行われた。「アニマル&
セラピー・グレース」
代表の切替さんによると、
動物介在活動について
「癒やし」という言葉
は用ひない。より科学
的に「犬と見つめ合う
じぶんは信頼されて
いる感じ、脳内に幸
せホルモンと呼ばれる
物質が出る」と話す。
よく訓練されたおと
なしいセラピードッグ

小規模多機能ホー
ムの室内にセラピード
ッグと利用者さんが集
まつた。45分間、セラ
ピードッグとつぶさ
く触れ合ふ。犬たちの
芸を鑑賞する。切替さ
んが「セラピードッグ
と触れ合つて」と人の
血圧も安定すると話す
「よほ」。終始「こま
ごして穏やかな表情の

犬が嫌いなはずの人
にも良い効果が

※問い合わせ
TEL:040-(070)-1043
mail.com
<http://animaltherapyclinic.web.fc2.com/>
ト「アニマル&セラピー・グレース



動物介在活動の様子

動物と触れ合う、奇跡のセラピー

「アニマル&セラピー・ グレース」の活動



セラピードッグと触れ合う利用者さん

高齢者のQOL(生活の質)を高めることが目的の、人と動物の触れ合い活動「動物介在活動」。そこにはただの癒やしではない驚くべき効果があった。高齢者施設にセラピードッグを派遣する団体「アニマル&セラピー・グレース」の活動を取材した。



「アニマル&セラピー・グレース」のメンバー

ツブに触れて涙を流していた。「昔、主人と飼っていた紀州犬にしつこく思い出したりしままい」と語ってくれた。セラピードッグをきっかけに流れていった過去の思い出がよみがえり、そじかの他の記憶も呼び起された。結果的に「〇〇」が高まる利用者さんもいるそうだ。「アニマル&セラピー・グレース」のメンバーは、その瞬間を「小さな奇跡」と呼ぶ。おやじの小さな奇跡

が起きた日であった。
「機嫌な様子だった。
(ハコハハコハ)
セラピードッグたちも笑わない利用者さん
が笑顔だつた」「犬が嫌いな利用者さんも
興味を持つて身を乗り出していた」などのコメントがあり、大成功に終わったこの日の動物介在活動。おやじの褒美をもらつて